

夏休み

# 学校だより

内灘町立向栗崎小学校

校長 柚木 伸介

令和3年7月21日

校訓 明るく 素直に たくましく

## 全体の幸せ 一人一人の願い

暑い日が連日続いております。夏休みに入ると気持ちが緩みがちですが、規則正しい生活リズムで体調を整え、交通事故や水の事故等に巻き込まれることのないように願っています。

7月上旬の話になりますが、職員玄関に七夕飾りの笹が設置されました。短冊の数も、初めは少なくて子どもたちはあまり興味ないのかと思っていましたが、数日経つと、願い事の短冊でいっぱいになりました。

好きなゲームが欲しいとか、たくさん遊びたいとか、子どもなりの遊ぶことに対しての願いが多いと思って短冊を見てみると……。遊び関係の願いもありましたが、世の中全体的な幸せのこと、周囲の人の幸せを願うものが多かったです。なかでも「コロナがなくなって、平和な世界になりますように」「コロナがおさまり、みんなが幸せになりますように」と新型コロナの終息を願う内容が一番多いようでした。私は「遊びに関する願いが多いのではないか」という失礼な予想をしたことを反省し、改めて向栗崎小の子どもたちの心の広さ、優しさに関心しました。



職員玄関：七夕の笹



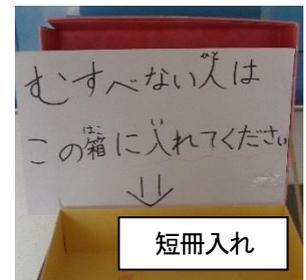
7月6日：お話し会（がらがらどん）

他にも「みんな笑顔になりますように」「戦争のない、平和な日本でありますように」「世界平和」など、広い範囲での全体の幸せを願う短冊も多く見られました。これは、日頃からのご家庭での会話や、同時期にお話ボランティア「がらがらどん」さんに全クラスで「平和」に関する読み

聞かせをしていただいたこと等で、子どもたちの心に平和への思いが刻まれたことによるものと思います。

「将来、〇〇（職業）になれますように」とか「（スポーツで）〇〇が上手になりますように」等、将来の夢や自己の成長を願った短冊からは、子どもたちの夢や意欲を感じました。

また、放送委員会の高学年による優しさあふれる粋な計らいで、短冊を笹に結びつけるのが難しい低学年のために「むすべない人は、この箱に入れてください」と箱を準備してあることにも感心しました。さらに付け加えて言えば、低学年の事を考えて「人」「箱」「入れて」には、ふりがながつけてあるのも素敵です。



短冊入れ

長い夏休みに入りますが、向栗崎小の子どもたちが、優しさや伸びようとする気持ちを忘れずに、日々の過ごし方計画と、夏休み全体のプランをもって、学習（しなければいけない宿題と自分で進んでする勉強）、運動、習い事、特技、趣味、お手伝いなど、じっくりゆっくり取り組んでいくことを期待しています。そして、2学期の始業式には元気に登校してくれることを願っています

## 子ども110番の家

子ども110番の家とは、子どもが危険を感じたときや助けを求めてきたときに、子どもを保護して警察などに通報することに協力してくれる家や施設のことです。夏休みに入る前に、校内放送を使って、子どもたちに子ども110番の家を周知しました。子どもたちによく覚えてもらえるようにと、地図と子ども110番の家の外観を照らし合わせて紹介しました。教室で見っていた子どもたちは「あ、ここ知っとる。」「ここ、いつも通っとる。」「あ、ここね!」と一つ一つに反応しながら見ていました。毎日、子どもたちがのびのびと安心して過ごせるのは、このようなボランティア活動にいそんでくださる家や施設があるお陰です。地域の力に感謝します。本当にありがとうございます。

なお、今年度より、子ども110番の家は、学校で周知活動を行っていきますので、PTA で行っていた110番ラリーは行いません。

## 1学期の学校の様子

学校の様子をHPの「子どもたちの様子」で紹介しています。本校のHPをご覧くださいませでしょうか。「1年生の初めての給食」「マラソン大会」「普段の授業の様子」「クラブ活動」「はまなすタイム」「七夕飾り」「聖火トーチ」などの話題を今まで紹介してきました。まだ、ご覧になっていない方は、ぜひ、右上の二次元コードを読み込むか、ウェブサイトで「向粟崎小学校」と検索してHPをのぞいてみてください。夏休みに入り、しばらくHPはお休みしますが、2学期からも配信をしていきます。

【1学期に紹介したHPの一コマから】

HP (ホームページ)  
の QR コード



## 給食試食会について (PTA より)

教養部による給食試食会を9月に予定していましたが、マスクを外しての会食となることから、部会で話し合い、今年度は中止とさせていただくこととなりました。楽しみにしていたPTA会員の皆様には大変申し訳ございません。一日も早く、安心してPTA行事ができる日が来ることを願っております。

## コロナウイルス感染症について

一度は落ち着いたかのように思えた県内の状況も、また第5波を予感させるような状況になりつつあります。夏休み明けの状況によっては、2学期の学校行事は、変更や中止となることもあります。このような状況ではありますが、夏休みには、お子さんと日頃できないことをして楽しむことも有意義な過ごし方です。各ご家庭での楽しいイベント等の計画は、より安全で安心な方法について家族で話し合い、工夫して楽しむ、日々の生活の中では三密を意識して過ごすなど、もうしばらく我慢の生活を心がけるといいかもしれませんね。また、目の前にせまった東京2020を家族で一緒に観戦するのもいいですね。